

仙台西高 同窓会報

第40号

発行日 令和8年2月27日
 発行所 仙台市太白区御堂平5-1-1
 電話 244-6151
 責任者 同窓会事務局
 印刷所 文印刷出版株式会社
 電話 222-0181

還暦を迎えるにあたって

同窓会長 守 敬太



米の高騰に始まりすべての物が値上がりして、今後ますます物の値段が上がっていく気がして心配です。そこに今年の漢字にも選ばれた「熊」の出没、私の家の近くでも目撃情報が入っています。同窓会員の皆様はいかがお過ごしでしょうか。

私は十五年続けてきた病院の売店を昨年十月三十一日で、経営を他の会社に譲る事にしました。経営を辞める理由は色々あります。十五年の任期を

終え、再契約更新の任期が五年でも続ける事を考えていたのに、入札の条件が十年間で、もう十年オーナー店長を続けるのは無理だと判断したこと、またあと十年で世の中がどう変わっていくのかわからないこと、物価高でお客さんの買い控え、コロナから続く面会者の時間制限で客数の減少、結果売り上げの低迷。政府の最低賃金引き上げで、人件費の高騰、また募集しても人が集まらない、人手不足では経営が出来ないなどが重なり、病院売店経営を辞める事になりました。今は山形道の古閑パークキングのデパートで働いています。

オーナー店長の仕事は、私にプレッシャーや責任が重く押し掛かってきたのだと思います、今はとても楽になりました。また初めてのパークキング売店勤務で日々新たな発見や体験が出来て、とても新鮮な気持ちで働いています。

さて海を越えてアメリカの地でメジャーリーガーとして活躍している日本人選手には、昨年も言葉にできないくらい勇気・元気・感動をもらいました。大谷翔平選手を筆頭に連日、帰宅後試合の結果と活躍を見るのが日課になりました。今年のWBCでの日本人選手活躍が今から楽しみです。現役

の高校生諸君に期待してしまおうのは、私が歳をとったせいでしょうか。同窓会会員の皆様におかれましては、お体に十分注意され、健康で長生きするよう気を付けていきましょう。同窓会会則にもあるように、同窓会は会員相互の親睦を図るとともに、母校発展に寄与することを目的としております。私は今年も健康に気を付け、この目的を果たせるよう同窓会運営に邁進して行く所存でございます。なにとぞ変わりのない、ご指導とご鞭撻をお願いし、会員皆様のご健勝を祈念して会長挨拶と代えさせていただきます。

御礼

校長 佐藤 彰彦



同窓生の皆様には、日ごろから本校の教育活動に御支援と御協力を賜り、心より感謝申し上げます。私が本校に赴任してから2年近くにありますが、本校

の同窓会の御支援を大変心強く感じております。特に七月十九日に長町で行われた同窓会総会においては、参加した同窓生から、在校時代の楽しい思い出話や、母校に対する想いを聞き、仙台西高の魅力の一端を再認識できたような気がしました。また同時に、今在籍している在校生たちも、卒業後にそのような楽しい思い出話ができるように教育しなければいけないという責任も痛感し、身の引き締まる思いでした。

さて、本校は今年度で創立から四十三年が経過いたしました。そして、このたび卒業式を迎える四一回生が本校に入学したのは、コロナ禍が収束しつつある時期でありました。入学してすぐの五月には、新型コロナウイルス感染症が五類感染症に移行となったのでした。中学時代の行動が制約された時間を取り戻すかのように、学校行事や部活動において活躍する姿が多く見られました。文化祭でのステージやスポーツ大会での盛り上がりや経験は、生徒たちにとっては高校時代の良い思い出になったものと思います。部活動でも、今年度も三年生を中心として、一、二年生と共に様々な場面で活躍してくれました。県高校総体では、陸上競技部の3年生佐藤遼君

が男子4百メートルハードルで第2位になり東北大会出場。同じく3年生大沼玲奈さんが女子円盤投で第5位となり東北大会出場を果たしました。他の運動部も、勝ち負けを超えた正々堂々全力で立ち向かう姿を見せてくれました。文化部では、吹奏楽部が宮城県吹奏楽コンクール高等学校小編成の部で金賞を獲得。地学部が宮城県高等学校生徒理科研究発表会において化石研究グループと気象研究グループが部会長賞を受賞。囲碁将棋部においては、全国高等学校将棋選手権宮城県予選大会団体戦で3位入賞。個人戦では2年生の高橋快君がB級3位入賞。宮城県高等学校将棋新人戦でも個人戦で2年生の齋結斗君がA級6位入賞しました。茶道部の2年生児玉優莉

さんは学校茶道エッセイにおいて全国で佳作入賞しました。他の文化部も発表会やコンクール、文化祭等で活動の成果を見事に示してくれました。

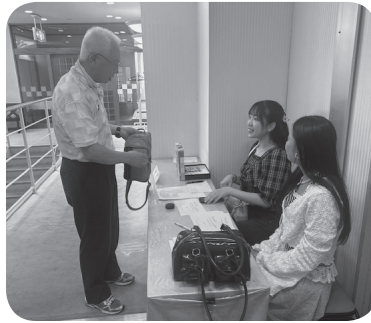
このように生徒達は四十三年目の本校の歩みの中に、立派な足跡を残してくれました。生徒たちにとってもこのような経験は、卒業後も大切な思い出として心に残るかと思えます。そして、そのような教育活動を支えていただいている本校同窓会に、改めて感謝いたします。また、全国的な少子化、社会の価値観の多様化等、変化の激しい社会の中に、生徒たちは卒業後には巣立っていきます。同窓生の皆様には今後とも人生の先輩として、後輩のためにお力添えをいただくことをお願いいたします。

令和7年度 仙台西高同窓会総会報告



令和7年度宮城県仙台西高等学校同窓会総会が令和7年7月19日(土)に、いとう会館にて開催されました。今回も30名を超える参加者が集いました。守敬太会長、佐藤彰彦校長の挨拶の後、事業報告、決算・監査報告、事業計画案・予算案などが審議され、承認されました。その後、当番幹事の37回生が中心となり懇親会が開かれました。37回生学年主任の中川史渡先生や同窓生のスピーチでは、各々の近況等が語られ、西高卒業生の社会での活躍ぶりを知ることが出来ました。また、西高が開校45周年に向けて歴史を刻み続けていること、現役の西高生が部活動等で頑張っていることなどが報告され大いに盛り上がりました。

令和8年度総会の幹事は8回生、18回生、28回生、38回生となります。皆様お声がけの上、多数ご参加頂けますようお願いいたします。



令和7年度 同窓会役員

参 与 長	佐藤 彰彦 (校長)
副 会 長	守 敬太 (1回生)
幹 事	宇 雅晴 (2回生)
幹 事	宮 剛彦 (6回生)
幹 事	皆 秀作 (5回生)
幹 事	荒 寿美 (17回生)
幹 事	富 裕之 (事務室長)
幹 事	鈴 辰也 (3回生)
幹 事	渡 健志 (7回生)
幹 事	前 和幸 (16回生)
幹 事	扇 健 (2回生)
事務局長	扇 健 (2回生)
事務局長補佐	鈴 達雄
	中 ちよ
	阿 通子

令和8年度 同窓会総会・懇親会のご案内

○日時 令和8年7月25日(土) 18:00～総会 18:30～懇親会 / ○場所 いとう会館(長町7丁目)
 当番幹事(第38回生) 幹事長: 大河原瑠央 副幹事長: 三瓶叶大・諸井ひなた
 学年主任: 鈴木賢和

	1組	2組	3組	4組	5組	6組
担 任	佐藤 淳子	山内 洋美	相原 正美	木口 淳子	林崎 孝輝	横橋 裕介
副担任	高橋 素樹	吉岡 隆	小野寺 淳	水間 幹宗	中川 史渡	鈴木 達雄
幹 事	黒川 柚花 小森 羽純 八島 維杜	長田 康生 橋浦 大翔 江尻 早希 鈴木 紫音 吉田野々花	大槻 晟太 大沼 勝 畠中 茂毅 櫻井康太郎 佐藤 勇将	大河原瑠央 三瓶 叶大 諸井ひなた 佐藤 心花 柴田 百華	阿部 宏祐 吉田 基希	吉越 祥生 吉村 空

※8・18・28回生も拡大幹事担当となります。

※各回期お誘い合わせの上多数ご参加下さい

第37回生同窓会の幹事を務めさせていただきました。

第37回生(当番幹事) 幹事長 吉田 勇斗

私たち37回生は、高校を卒業する時点で、将来同窓会の幹事を務めることが決まっております。この役目を果たす日が来たことに、感慨深い思いを感じながら準備を進めてまいりました。

高校卒業から年月が経ち、社会人として働いている者もいれば、学生として学業に励んでいる者もあり、それぞれが異なる立場や環境で日々を過ごしています。連絡を取るのが久しぶりという仲間も多く、調整が難しい場面もありましたが、最終的には約20名の同級生が集まってくれました。

同窓会当日は、久しぶりの再会にも関わらず、顔を合わせた瞬間から高校時代に戻ったかのような雰囲気となり、懐かしい話や近況報告に花が咲きました。

それぞれの場所で努力を重ね、前向きに頑張っている話を聞く中で、大きな刺激を受けると同時に、自分自身も改めて頑張ろうという気持ちをもたらえる、貴重な時間となりました。

また、ご多忙の中ご参加いただいた先生方、そして集まってくれた同級生の皆さん



最後に心より感謝申し上げます。今回の同窓会を通して、改めてこの学年のつながりの大切さと、当時の思い出が今も変わらず心に残っていることを実感しました。最後になりますが、次回またこの場で再会できる日を楽しみにするとともに、今後の同窓会がより素晴らしいものなることを願っております。ご参加いただいた皆さま、本当にありがとうございました。

令和6年度宮城県仙台西高等学校同窓会会計決算報告書

収入の部 (単位:円)

項目	予算額	決算額	比較増減(△)	摘要
繰越金	162,051	162,051		
入会金	1,048,800	1,039,600	△9,200	入会金 4,600円 中途転退者2名
会費	50,000	22,000	△28,000	1口1,000円
繰入金	0	0		
雑収入	5,149	5,461	312	預金利息、ご祝儀
合計	1,266,000	1,229,112	△36,888	

支出の部 (単位:円)

項目	予算額	決算額	比較増減(△)	摘要
総務費	330,000	195,579	△134,421	
会議費	100,000	90,000	△10,000	総会懇親会補助
需要費	60,000	0	△60,000	
通信費	120,000	96,929	△23,071	総会案内郵送料
慶弔費	30,000	5,000	△25,000	香典代
諸費	20,000	3,650	△16,350	総会出欠連絡はがき 郵送料等
事業費	900,000	745,137	△154,863	
印刷費	220,000	189,197	△30,803	総会案内・会報印刷
記念品費	150,000	155,940	5,940	卒業記念品
積立金	400,000	400,000		積立金会計へ繰り出し
助成金	130,000	0	△130,000	
予備費	36,000	0	△36,000	
合計	1,266,000	940,716	△325,284	

収入総額 1,229,112円 - 支出総額 940,716円 = 差引残額 288,396円

令和6年度宮城県仙台西高等学校同窓会積立会計決算報告書

収入の部 (単位:円)

項目	予算額	決算額	比較増減(△)	摘要
繰越金	4,225,329	4,225,329		前年度繰越金
積立金	400,000	400,000		普通会計からの繰り入れ
雑収入	671	84	△587	利息
合計	4,626,000	4,625,413	△587	

支出の部 (単位:円)

項目	本年度予算額	本年度決算額	比較増減(△)	摘要
一般会計	0	0		
事業費	0	0		
合計	0	0		

収入総額 4,625,413円 - 支出総額 0円 = 差引残額 4,625,413円

監査報告

宮城県仙台西高等学校同窓会会則第17条に基づき、会計監査をした結果通帳及び関係書類とも適正に処理されていることを報告します。

令和7年6月2日

監事 渡辺 健志



令和7年度 部活動報告

◆陸上競技部

○県高校総体

男子4000mハードル

第2位 佐藤 遼(3年)

※東北大会出場

女子円盤投

第5位 大沼玲奈(3年)

※東北大会出場

女子砲丸投

第9位 大沼玲奈(準決勝進出)

男子1000m、男子2000m

櫻井琉成(3年)

男子110mハードル

佐藤 遼

男子4000mハードル

畠山侑大(3年)

男子4×400mリレー

櫻井、皆川啓太(3年)

佐藤、高橋正徳(2年)

女子800m 安藤紀香(3年)

○東北高校総体

男子400mハードル

第8位 佐藤 遼(3年)

女子円盤投

第22位 大沼玲奈(3年)

○宮城県選手権

少年A男子3000mハードル

第4位 佐藤 遼(3年)

○第33回くりこま高原高等学校陸上競技選手権大会

男子5000m競歩

第4位 木村 脩(2年)

女子3000m

第3位 千葉瑞希(2年)

○県高校新人

男子5000m競歩

第6位 木村 脩(2年)

女子3000m

第13位 千葉瑞希(2年)

男子ハンマー投

第14位 小野雅斗(1年)

女子1500m

決勝進出 千葉瑞希

◆サッカー部

○令和7年度第74回宮城県高等学校総合体育大会サッカー競技

1回戦 対石巻工業3-2

○令和7年度第104回全国高校サッカー選手権宮城県大会

1回戦 対古川1-2

○令和7年度宮城県高等学校サッカー新人大会

1回戦 対仙台0-4



◆男子バスケットボール部

○仙塩地区予選会

仙台西49-48 仙台工業

○県総体

1回戦 仙台西72-64 登米

2回戦 仙台西24-187 仙台大明成

○県バスケットボール選手権大会

第1次予選

仙台西60-79 名取北

○仙塩地区新人予選会

仙台西70-81 宮城広瀬

仙台西40-92 泉館山



◆女子バスケットボール部

○第74回宮城県高校総体バスケットボール競技仙塩地区予選会

〈予選リーグ〉

仙台西30-88 仙台

40-84 仙台二

0勝2敗

予選敗退

○第47回宮城県高等学校バスケットボール選手権大会

〈二次大会〉

1回戦 仙台西29-88 大崎中央

1回戦敗退

○令和7年度宮城県高校新人バスケットボール大会仙塩地区予選会

〈予選リーグ〉

仙台西14-87 仙台一

31-91 泉松陵

0勝2敗

予選敗退

○第62回仙台市民総合体育大会バスケットボール競技

1回戦 仙台西21-81 仙台育英

1回戦敗退

○男子バレーボール部

○第74回宮城県高等学校総合体育大会バレーボール競技

1回戦 対巨理2-0

(25-21 25-15)

2回戦 対東陵0-2

(5-25 12-25)

○第78回全日本バレーボール高等学校選手権大会宮城県代表決定戦 兼 第48回仙台放送杯争奪宮城県大会一次予選

1回戦 対東北学院0-2

(12-25 14-25)

○令和7年度第46回仙台市民総体バレーボール競技

男子Eブロック

対仙台三0-2

(19-25 13-25)

対仙台工0-2

(23-25 20-25)

対泉館山0-2

(9-25 22-25)

○女子バレーボール部

○第79回国民スポーツ大会バレーボール競技少年の部宮城県選手権大会 兼 第33回宮城県高等学校バレーボール男子・女子選手権大会

1回戦 対常盤木0-2

(10-25 13-25)

○第74回宮城県高等学校総合体育大会バレーボール競技

1回戦 対宮城広瀬2-0

2回戦 対大崎中央0-2

(21-25 22-25)

○第78回全日本バレーボール高等学校選手権大会宮城県代表決定戦 兼 第48回仙台放送杯争奪宮城県大会一次予選

1回戦 対石巻桜坂0-2

(11-25 16-25)



◆男子バドミントン部

○宮城県高等学校総合体育大会バドミントン競技

学校対抗戦

1回戦 対築館0-3

敗退

個人対抗戦 ダブルス

郷湖・阿部組

ベスト32

山田・石川組

ベスト64

○宮城県高等学校新人大会バドミントン競技

学校対抗戦

1回戦 対塩釜1-3

敗退

○女子バドミントン部

○第74回宮城県高校総体バドミントン競技女子

個人戦ダブルス
 工藤怜奈・磯崎姫夏 3 回戦敗退
 山邊芽依・菅野はな 2 回戦敗退
 菅原由奈・野崎悠加 1 回戦敗退
 奈良夏穂・菅原汐音 1 回戦敗退
 個人戦シングルス
 菅原由奈 1 回戦敗退
 山邊芽依 1 回戦敗退
 菅野はな 1 回戦敗退
 野崎悠加 1 回戦敗退
 団体戦
 仙台西 0-3 名取北 1 回戦敗退
 ○令和7年度宮城県高等学校新人大会バドミントン競技
 個人戦ダブルス
 山邊芽依・奈良夏穂 3 回戦敗退 (ベスト64)
 菅原汐音・泉 そら 2 回戦敗退
 個人戦シングルス
 山邊芽依 2 回戦敗退
 団体戦
 仙台西 2-3 富谷 1 回戦敗退

◆男子ハンドボール部
 ○第74回宮城県高校総体ハンドボール競技
 仙台西 20 (前半11-11、後半9-14) 25 古川 1 回戦敗退
 ○第80回国民スポーツ大会ハンドボール競技宮城県予選会
 1 回戦敗退
 仙台西 16 (前半10-14、後半6-14) 28 古川学園 1 回戦敗退
 ○第60回仙台市民総体ハンドボール競技
 予選リーグ
 第2位 (4チーム中)
 順位決定リーグ
 第3位 (4チーム中)
 総合第7位 (16チーム中)

○令和7年度宮城県高校ハンドボール競技新人大会
 1 回戦
 仙台西 25 (前半9-8、後半16-8) 16 泉館山 2 回戦敗退
 仙台西 7 (前半3-20、後半4-22) 42 利府
 ○令和7年度ジュニア強化大会
 予選リーグ
 順位決定トーナメント
 2 回戦敗退
 ◆女子ハンドボール部
 ○令和7年度宮城県春季ハンドボール選手権大会【高校の部】
 ベスト8
 1 回戦
 仙台西 0-22-11 ●仙台二華 (前半11-6 後半11-5)
 2 回戦
 仙台西 7-30 ●仙台商 (前半3-18 後半4-12)
 ○第74回宮城県高校総体ハンドボール競技
 ベスト8
 1 回戦
 仙台西 0-21-10 ●佐沼 (前半9-5 後半12-5)
 2 回戦
 仙台西 13-43 ●聖和学園 (前半8-25 後半5-18)
 ○第80回国民スポーツ大会ハンドボール競技宮城県予選会
 1 回戦
 仙台西 10-17 ●仙台南 (前半7-10 後半3-7)
 ○第60回仙台市民総体ハンドボール競技
 リーグ戦 1勝6敗
 第8位 (8チーム中)

○令和7年度宮城県高校ハンドボール競技新人大会
 1 回戦
 仙台西 5-44 ●古川黎明 (前半3-17 後半2-27)
 ◆ソフトボール部
 ○高校総体 仙塩南・仙南地区大会
 予選リーグ
 仙台西 合同 14-4 多賀城・松島
 仙台西 合同 2-17 聖和
 決勝トーナメント
 仙台西 合同 2-7 利府
 3位決定戦
 仙台西 合同 7-6 常盤木
 地区3位
 ○高校総体 県大会
 1 回戦
 仙台西 合同 13-9 宮城一合同
 準々決勝
 仙台西 合同 1-3 東北
 ベスト8
 ◆卓球部
 ○県高校総体 仙塩支部予選
 男子 学校対抗 県大会出場
 予選トーナメント 1 回戦
 仙台西 3-0 聖ウルスラ 2 回戦
 仙台西 3-0 東北生文大高 決勝トーナメント 1 回戦
 仙台西 3-1 仙台南準々決勝
 仙台西 0-3 仙台育英ダブルス 県大会出場
 渥美瑞樹 (3年)・佐藤隼太 (2年) 組
 シングルス 県大会出場
 渥美瑞樹 (3年)、阿部達希 (3年)、佐藤隼太 (2年)、佐藤沙海 (2年)、菅原颯大 (2年) 菅野咲人 (2年)
 ○県高校総体
 男子 学校対抗
 2 回戦 仙台西 3-1 泉松陵
 3 回戦 仙台西 0-3 仙台育英ダブルス
 1 回戦 渥美瑞樹・佐藤隼太組 3-0 登米総合
 2 回戦 渥美瑞樹・佐藤隼太組 2-3 古川学園
 シングルス
 渥美瑞樹 ベスト32
 菅原颯大 ベスト64
 ○全日本選手権ジュニアの部・仙塩支部予選
 男子 シングルス 県大会出場
 佐藤隼太 (2年)、菅原颯大 (2年)、古谷颯生 (1年)、岩佐莉久 (1年)
 女子 シングルス 県大会出場
 寺島琴音 (2年)
 ○全日本選手権ジュニアの部・宮城県予選
 男子 シングルス 県大会出場
 佐藤隼太 (2年)、菅原颯大 (2年)、古谷颯生 (1年)、武江蓮太郎 (1年)
 女子 学校対抗 県大会出場
 予選トーナメント 1 回戦
 仙台西 1-3 明成
 シングルス 県大会出場
 鈴木梨沙 (1年)
 ○県新人大会
 男子 学校対抗
 1 回戦 仙台西 3-1 仙台南
 2 回戦 仙台西 2-3 仙台南ダブルス
 1 回戦 佐藤隼太・菅原颯大組
 2 回戦 佐藤隼太・菅原颯大組
 シングルス 2-3 聖和
 佐藤隼太 ベスト64
 女子 学校対抗
 1 回戦 仙台西 0-3 石巻

男子 シングルス ベスト64
 佐藤隼太
 ○新人大会・仙塩支部予選
 男子 学校対抗 県大会出場
 予選トーナメント 1 回戦
 仙台西 3-0 聖ウルスラ 2 回戦
 仙台西 2-3 仙台南
 第1次敗者復活戦
 仙台西 3-2 仙台南
 ダブルス 県大会出場
 佐藤隼太 (2年)・菅原颯大 (2年) 組
 シングルス 県大会出場
 佐藤隼太 (2年)、菅原颯大 (2年)、古谷颯生 (1年)、武江蓮太郎 (1年)
 女子 学校対抗 県大会出場
 予選トーナメント 1 回戦
 仙台西 1-3 明成
 シングルス 県大会出場
 鈴木梨沙 (1年)
 ○県新人大会
 男子 学校対抗
 1 回戦 仙台西 3-1 仙台南
 2 回戦 仙台西 2-3 仙台南ダブルス
 1 回戦 佐藤隼太・菅原颯大組
 2 回戦 佐藤隼太・菅原颯大組
 シングルス 2-3 聖和
 佐藤隼太 ベスト64
 女子 学校対抗
 1 回戦 仙台西 0-3 石巻



◆柔道部
 ○第140回仙塩地区高等学校柔道大会
 男子無段の部

◆男子ソフトテニス部 第3位 西條太貴

○県高校総体
団体戦
1回戦 仙台西③―0石巻商
2回戦 仙台西1―②白石工
個人戦
福井・二宮 1回戦敗退
鈴木・小野 3回戦敗退
松橋・青田 3回戦敗退

○夏季大会
個人戦
伊東・辻 1回戦敗退
水上・櫻井 2回戦敗退
福井・二宮 2回戦敗退
大宮・浅田 2回戦敗退

○県高校新人大会
団体戦
1回戦 1―②聖和学園
個人戦 出場なし



◆女子ソフトテニス部

○県総体
団体戦
1回戦 対迫桜②―1
2回戦 対仙台東②―1
勝 勝

3回戦 対常盤木学園0―②敗
ベスト16
個人戦
福田・石川 1回戦 対白石④―0 勝
2回戦 対聖ウルスラ0―④敗
浦田・成田 1回戦 対宮城一④―1 勝
2回戦 対宮城学院1―④敗
川合・佐藤 1回戦 対聖ウルスラ④―2勝
2回戦 対東北0―④敗

○県新人
団体戦
1回戦 対宮城工②―1 勝
2回戦 対聖ウルスラ0―②敗
個人戦
富塚・石川 1回戦 対仙台育英1―④敗

◆硬式野球部
○第19回春季宮城県高等学校野球南部地区大会(リンク制)
1試合目 仙台西0―12仙台南
2試合目 仙台西6―9伊具・名取・仙台工 0勝2敗で予選敗退

○第107回全国高等学校野球選手権宮城大会
1回戦 仙台西4―7松島
○第78回秋季東北地区高等学校野球宮城県大会
一次予選 仙台西1―11白石工
二次予選 仙台西3―18宮城農
予選敗退

◆囲碁将棋部
○全国高等学校将棋選手権宮城県予選大会
団体戦
3位(入賞) 福井、高橋、齋

個人戦
齋藤蒼輝 (B級24位)
福井柚葵 (A級28位)
高橋 快 (B級3位入賞)
武田 樹 (C級64位)
寺島颯汰 (B級9位)
齋 結斗 (A級13位)
丹野猛琉 (C級31位)

○第42回宮城県高等学校将棋新人戦
個人戦
福井柚葵 (A級12位)
高橋 快 (A級17位)
齋 結斗 (A級6位入賞)
佐藤颯英 (C級36位)

◆吹奏楽部
○第68回宮城県吹奏楽コンクール予選仙台太白・仙台宮城野若林地区大会
高等学校小編成の部
金賞(地区代表)

○第68回宮城県吹奏楽コンクール高等学校小編成の部 金賞
○第59回宮城県アンサンブルコンテスト予選仙台太白地区大会
高等学校の部
木管五重奏 銀賞
金管五重奏 銀賞
木管七重奏 銀賞
打楽器五重奏 銀賞

○第34回全日本中学生高校生管打楽器ソロコンテスト民場美東北大会
Trumpet 古山紗悠 銀賞
Multiple Percussion 高橋香子 金賞(代表)

◆合唱部
○第77回全日本合唱コンクール宮城県大会

高等学校の部 銅賞
○第37回宮城県合唱アンサンブルコンテスト
高等学校の部 銅賞

◆美術部
○第75回仙台市内高等学校美術展
優秀賞 小山倅奈
奨励賞 小林真愛

○FM仙台「飛び出せ高校生諸君」出演
○NHK仙台放送局「てれまさ」出演
○東北芸術工科大学において山形県村山地区との合同講座、代表生徒参加
○仙台デザイン専門学校出前授業参加

○第78回宮城県高等学校美術展
奨励賞 小林真愛
奨励賞 高橋夢歩

◆地学部
○第69回日本学生科学賞宮城県大会
佳作
○第78回宮城県高等学校生徒理科研究発表会

化石研究グループ 部長賞
気象研究グループ 部長賞
八木山防災シンポジウム 研究発表

◆社会部
○日本地理学会2025年秋季学術大会高校生ポスターセッション(オンライン) 採択・発表
発表タイトル
「桃生茶」による地域振興

◆茶道部
○令和7年度第46回学校茶道エッセイ
2年2組 児玉優莉 佳作入賞

同窓生への後援依頼

現役後輩の活動が盛んになるにつれて、活動資金や備品等が必要になってきます。左記会則にもありますとおり、会員各位に御協力をお願い致します。

郵便振込で下記宛お願いします。
口座番号
02228009124636
加入者名
仙台西高部活動後援会
1口千円で、3口(三千円)以上

宮城県仙台西高等学校 部活動後援会会則(抜粋)

- 第1条(名称) 本会は宮城県仙台西高等学校部活動後援会と称する。
- 第2条(会員) 本会は宮城県仙台西高等学校生徒の保護者及び本会の目的に賛同する者を特別会員として組織する。
- 第4条(目的) 本会は、仙台西高運動部、文化部の活動を後援し、さらに発展充実させることを目的とする。
- 第5条(事業) 本会は第4条の目的を達成するために次の事業を行う。
 1. 部活動のための施設、設備及び用具充実の補助
 2. 部活動指導奨励費の補助
 3. 生徒遠征費の補助
 4. その他部活動振興のための補助
- 第15条(経理) 本会の経理は正会員の会費及び寄付金並びにその他の収入をもってこれにあてる。